

2023年度学校評価アンケート(教職員)

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない

評価の観点	評価項目	設 問	A	B	C	D	AB	CD	AB	CD	評価	U/D	前年度★
私学の独自性	教育3目標	1. 教育3目標は教職員、生徒によく浸透している。	3	26	22	3	29	25	53.7	46.3	C		C
	愛校心について	2. 在校生、卒業生は学校に誇りをもっている。	3	27	23	1	30	24	55.6	44.4	C	↓	B
教育課程	学習指導要領の対応状況	3. 本校の教育課程は学習指導要領に沿っている。	17	32	5	0	49	5	90.7	9.3	A		A
	教育計画について	4. 本校では 年間を通じた教育計画を各教科別に立てている。	28	21	5	0	49	5	90.7	9.3	A		A
教職員連携	教員・教科間連携状況	5. 教員間教科間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。	3	28	21	2	31	23	57.4	42.6	C		C
	教員と事務職員の連携状況	6. 教員と事務職員の情報交換の機会があり、相互理解、連携はとれている。	10	25	17	2	35	19	64.8	35.2	B		B
	会議の有効性	7. 教職員会議をはじめ各種会議が有効かつ効率的に機能している。	8	20	20	6	28	26	51.9	48.1	C	↑	D
財務関係	財務に関する意識	8. 教職員は 学校の経営指標と財務状況について理解している。	11	26	16	1	37	17	68.5	31.5	B		B
	財務状況の把握について	9. 教職員は 予算、決算の収支の状況について理解している。	8	31	13	2	39	15	72.2	27.8	B		B
	評議員・理事会機能について	10. 教職員は 理事会、評議員会の役割や機能について理解している。	5	20	25	4	25	29	46.3	53.7	C		C
情報公開	ホームページの活用状況	11. 学校ホームページで可能な範囲の情報公開をしている。	20	28	5	1	48	6	88.9	11.1	A		A
	授業公開状況	12. 本校では 授業を公開する機会がある。	0	5	28	21	5	49	9.3	90.7	D		D
危機管理	役割分担について	13. 事故、事件、災害時に対処する役割分担が明確にされている。	16	26	11	1	42	12	77.8	22.2	B		B
	危機管理対応状況	14. 危機管理マニュアル、警察、消防との連携、訓練など学校の安全対策は十分とられている。	14	28	10	2	42	12	77.8	22.2	B		B
開かれた学校づくり	地域交流について	15. 本校では 地域や地域住民との交流ができています。	0	18	24	12	18	36	33.3	66.7	D		D
情報教育	情報能力育成	16. 教職員は 生徒の情報活用能力の育成を図っている	13	33	7	1	46	8	85.2	14.8	A		A
	情報モラル指導	17. 教職員は 情報の発信に伴う責任など情報のモラル面の教育に十分取り組んでいる。	10	33	9	2	43	11	79.6	20.4	B		B
人権教育	研究体制	18. 本校には 人権尊重に関するさまざまな課題や指導方法を教員が研究する体制がある	4	17	22	11	21	33	38.9	61.1	D	↓	C
	教育体制	19. 本校は 人権尊重の教育において、さまざまな学習方法で意識を高める教育を行っている。	1	20	26	7	21	33	38.9	61.1	D		D
環境教育	環境問題意識向上	20. 本校は ごみ、リサイクル、省エネなど、身近な問題から環境への関心を高める教育をしている。	2	10	27	15	12	42	22.2	77.8	D		D
	実践的態度の育成	21. 本校は 生徒に清掃、校内美化に取り組ませている。また、施設・設備を大切にすることを育成している。	6	25	18	5	31	23	57.4	42.6	C	↓	B
健康・食育	健康・食に関する指導について	22. 本校は 健康教育、食育などにも配慮している。	2	16	24	12	18	36	33.3	66.7	D		D
生徒会活動	生徒会活動支援状況	23. 本校では 生徒会活動を通じて、生徒が主体的に活動できるよう学校全体で支援している。	7	30	13	4	37	17	68.5	31.5	B		B

★注 前年度(2022年度)と一部質問の表現が異なっている箇所があります

よくあてはまる+ややあてはまる	本年度	前年度
80%以上 評価A	8	11
60%~80%未満 評価B	15	17
40%~60%未満 評価C	13	13
40%未満 評価D	12	9

評価の観点	評価項目	設 問	A	B	C	D	AB	CD	AB	CD	評価	U/D	前年度★
その他	読書推進	24. 本校は 図書館の利用促進など読書指導に取り組んでいる。	5	19	27	3	24	30	44.4	55.6	C		C
	部活動	25. 本校では 部活動は活発だ。	33	18	3	0	51	3	94.4	5.6	A		A
	ボランティア	26. 本校では ボランティア活動は活発だ	4	9	26	15	13	41	24.1	75.9	D		D
	学校行事	27. 本校では 文化祭などの学校行事が活発だ。	10	23	20	1	33	21	61.1	38.9	B		B
	スポーツ・芸術文化	28. 本校では スポーツ活動、芸術文化活動を計画的に教育活動に取り入れている。	15	26	12	1	41	13	75.9	24.1	B	↓	A
生徒指導	指導方針の一貫性	29. 各教職員は 学校の方針に従い生徒指導を行っている。	11	37	5	1	48	6	88.9	11.1	A		A
	生活指導について	30. 本校には 生徒の生徒指導に組織的に対応する体制がある。	14	26	11	3	40	14	74.1	25.9	B	↓	A
	家庭との連携状況	31. 教職員は 生徒指導において、家庭との連携ができて	16	32	6	0	48	6	88.9	11.1	A		A
生徒支援	学習指導について	32. 教職員は 学習指導において、生徒の実態に合わせた指導方法の工夫・改善を行っている。	10	32	11	1	42	12	77.8	22.2	B		B
	カウンセリング体制	33. 本校には カウンセリングマインドを取り入れた支援体制がある。	16	29	5	4	45	9	83.3	16.7	A	↑	B
	進路指導について	34. 本校には 生徒一人ひとりの興味・関心・適性に 応じた進路選択ができるような支援体制がある。	11	30	10	3	41	13	75.9	24.1	B	↓	A
教員研修	教員の資質向上について	35. 本校には 教員間で授業内容を評価、意見交換 などを行う機会がある。	3	14	19	18	17	37	31.5	68.5	D		D
	体罰について	36. 本校には 体罰の未然防止に恒常的に 取り組み、体罰を防止できる体制がある。	8	19	19	8	27	27	50.0	50.0	C		C
	校内研修	37. 本校では 効果的な校内研修計画を立案し、 教職員に実施している。	6	15	19	14	21	33	38.9	61.1	D		C
	初任者のサポート状況	38. 本校には 初任者等、経験の少ない教員を 学校全体でサポートする体制がある。	6	14	19	15	20	34	37.0	63.0	D		C
	校外研修	39. 本校では 教員が計画的に校外研修を受ける 体制が整っている。	5	16	21	12	21	33	38.9	61.1	D		C
	研修成果の共有状況	40. 本校には 研修、研究に参加した成果を、 他の教員に伝えて情報を共有する体制がある。	1	12	25	16	13	41	24.1	75.9	D		D
全般	在籍生徒数の維持	41. 本校では 離学者を出さないきめ細かい 生徒指導が出来ている。	4	28	17	5	32	22	59.3	40.7	C		C
	信頼される学校	42. 地域社会や中学校からの本校の評価が 上がっている。	5	24	18	7	29	25	53.7	46.3	C	↓	B
学習	電通大との高・大連携	43. 本校は 電通大見学、高大連携授業、体験講座、 入試説明会など、大学との意思疎通ができています。	12	27	12	3	39	15	72.2	27.8	B		B
	大学受験指導	44. 本校では 多様化する受験制度の調査・研修を 行い、適切な受験指導ができています。	4	26	19	5	30	24	55.6	44.4	C	↓	B
	授業の工夫①	45. 本校では 学力上位者に対する効果的な 授業体制ができています。	2	20	25	7	22	32	40.7	59.3	C		C
	授業の工夫②	46. 本校では 学力不振者に対する効果的な 授業体制ができています。	4	23	19	8	27	27	50.0	50.0	C		C
	資格・検定	47. 本校では 各種検定、職業資格取得の 指導ができています。	13	30	9	2	43	11	79.6	20.4	B		B
生活	基本的生活習慣①	48. 教職員による 遅刻指導、登下校指導の 成果があった。	4	24	24	2	28	26	51.9	48.1	C		C
	基本的生活習慣②	49. 教職員による 服装・頭髪等身だしなみの 指導の成果があった。	6	26	20	2	32	22	59.3	40.7	C	↓	B
	基本的生活習慣③	50. 教職員による あいさつ・マナー・礼儀の 指導の成果があった。	6	36	10	2	42	12	77.8	22.2	B	↓	A

★注 前年度(2022年度)と一部質問の表現が異なっている箇所があります

教員による自由記述

【優れている点】として「大学との連携」「ICT教育」「IoT情報通信コースの授業等ではかなり高度なことが行われており、生徒たちが主体的に学習している」「以前に比べて、経営面や生徒募集などに関して意識の高い教職員が増えてきていると感じる。」「施設・設備、PCなど修理や修繕を依頼しやすく、即対応している」「学力向上に向けた取り組みの体制構築」「実力テストへの意識づけの仕方等授業を改善するための取り組みを、個人・科目・学校レベルで進めており、生徒側にも勉強に対する関心が以前よりも見られるようになってきた」「学年団の教員が相互に協力できる」「生徒同士の仲が良い」などがありました。

【弱点・遅れている点】として

「支援が必要な生徒に対する情報共有」「他校との関わり」「教員のICTの扱いに差がみられる」「管理職のあり方」「教員の裁量のあり方」「電通大に進学する生徒の学力向上」「避難訓練に非常勤講師が参加できていない」「学校にとってマイナスにしかならない言動を声高にし、適切とは言えない物言いが未だ改まっていない教員が一部にいる」「施設設備面」「物事に深く感動を受けたり、共感したり、深く考えさせたりするような機会がやや乏しい」などがありました。

よくあてはまる+ややあてはまる	本年度	昨年度
80%以上 評価A	8	11
60%～80%未満 評価B	15	17
40%～60%未満 評価C	15	13
40%未満 評価D	12	9

